

## 研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学リハビリテーションセンターでは、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の多機関共同研究を実施します。本研究における基本情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2025 年 10 月

福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンター 渡辺祐樹

### ■ 研究課題名

災害リハビリテーション支援者における心的外傷後ストレス障害と活動支援中の心身状況の関連

### ■ 研究期間

2025 年 10 月 ～ 2025 年 11 月

### ■ 研究の目的・意義

本研究は災害リハビリテーション(JRAT)支援員における PTSD 発症の調査を主目的とします。さらには、支援活動中の心身状況との関連を検討することとします。JRAT 支援員における PTSD と心身状況との関連を認識することで、JRAT として活動する災害支援者および復興従事者を保護するためのメンタルヘルス介入を検討する上で非常に重要なデータになります。

### ■ 研究対象となる方

令和 6 年能登半島地震に福島 JRAT として災害支援に従事した方で、派遣終了後に健康観察のアンケートに回答いただいた方 23 名が対象です。

### ■ 研究の方法

令和 6 年度能登半島地震の災害支援から帰福後 1 ヶ月時、6 ヶ月時に回答いただいた以下の情報を利用し、JRAT 支援員における心的外傷後ストレス障害の割合を示します。また支援活動中の心身状況との関連を検討し、心的外傷後ストレス障害の要因を検討していきます。

#### < 基本情報 >

①職種 ②性別 ③満年齢 ④経験年数 ⑤被災経験(有無)

#### < 支援活動前 >

①災害リハビリテーションへの関心 ②災害リハビリテーション支援活動への興味 ③災害リ

ハビリテーション支援活動への抵抗感 ④災害リハビリテーション支援活動への参加意欲 ⑤災害に関する情報収集 ⑥災害に関する講習会の参加有無 ⑦災害支援経験の有無 ⑧支援活動参加の苦労 ⑨支援活動参加への不安点

<支援活動中>

①睡眠の質 ②睡眠時間 ③食事の質 ④身体症状(風邪症状、味覚・嗅覚症状、消化器症状など) ⑤精神症状(イライラ、不安、緊張など) ⑥活動中の疲労感

<支援活動後1ヵ月>

①改訂版出来事インパクト尺度(Impact of Event Scale-Revised:IES-R)  
②動揺した、とてもショックを受けた ③精神的にとっても疲れた ④被災者の状況を、自分のことのように感じてしまった ⑤誰にも体験や気持ちを話せなかった、話しても仕方がないと思った ⑥上司や同僚あるいは組織に対して怒り・不信感を抱いた ⑦この仕事に就いたことを後悔した ⑧仕事に対するやる気をなくした、辞めようと思っている ⑨投げやりになり皮肉な考え方をしがちである ⑩あの時ああすれば良かったと自分を責めてしまう ⑪自分は何もできない、役に立たないという無力感を抱いている ⑫何となく身体の調子が悪い

<支援活動後6か月>

①改訂版出来事インパクト尺度(Impact of Event Scale-Revised:IES-R)  
②支援後の災害関連講習会参加有無 ③精神保健に関するフォローや心理的支援受診有無 ④震災関連の情報収集 ⑤睡眠の質 ⑥睡眠時間 ⑦食欲 ⑧精神症状

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2025年11月1日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンターであり、研究代表者はリハビリテーションセンター 渡辺祐樹です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一 であり、それらの情報は福島県立医科大学リハビリテーションセンターで利用し解析を行います。

【研究組織】

|                 |                                    |
|-----------------|------------------------------------|
| 研究代表者           | 福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンター<br>渡辺 祐樹 |
| 共同研究機関<br>研究責任者 | 総合南東北病院 リハビリテーション科 舟見 敬成           |

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

該当なし

## ■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

### 問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1 番地

公立大学法人福島県立医科大学附属病院 リハビリテーションセンター 担当：渡辺祐樹

電話：024-547-1588 FAX：024-547-1588

e-mail：cervello@fmu.ac.jp